

各位

会社名 GMO ホスティング&セキュリティ株式会社
代表者名 代表取締役社長 青山 満
(コード番号 3788 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 深山智房
(TEL 03-6415-6100)

中間期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 2 月 14 日の決算発表時に公表した平成 19 年 12 月期（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）の中間期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 12 月期中間期（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 6 月 30 日）連結業績予想の修正
(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	3,281	449	209
今回修正予想(B)	3,400	520	250
増減額(B-A)	119	71	41
増減率(%)	3.6	15.8	19.6
(ご参考) 前中間期実績	2,688	692	412

(注)上記の連結業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因により予想と異なる可能性があります。

2. 修正の理由

インターネットが社会基盤（インフラ）として定着し、ホスティングサービス・セキュリティサービスの利用用途の多様化が進んでおります。平成 19 年 12 月期は更なる成長を遂げるための投資時期と位置づけ、新たな事業として韓国と合弁にて設立した Global Web 株式会社において Web 製作事業及び電子カタログ事業を開始し、セキュリティサービス事業については欧州において自社開発機能を強化し、お客様の様々なニーズにお応えするため自社グループブランド「グローバルサイン」にて電子認証サービスを開始しております。このような環境のもと、平成 19 年 12 月期第 1 四半期については、国内及び欧州における電子認証サービスが好調に推移したことから中間期における連結業績予想を売上高 3,400 百万、経常利益 520 百万円、当期純利益 250 百万円に上方修正いたします。

しかし、平成 19 年 12 月期の通期業績予想については、新たな事業である Web 製作事業及び電子カタログ事業のサービスが 3 月末に営業を開始したばかりであること及び欧州において展開している自社グループブランド「グローバルサイン」の電子認証サービスについても投資時期にあたり、不確定要素が強いことから平成 19 年 2 月 14 日発表いたしました通期業績予想を据え置かせていただきます。

以 上